

12月のおすすめ図書

「ほくたちに、もうモノは必要ない。」 佐々木 典士 / 著



「ミニマリスト」という言葉を聞いたことがありますか？

モノを自分に必要な最小限に減らす生き方をする人のことです。

汚部屋に住んでいた著者が、増やしてしまったモノと、どうやって

決別したのか、モノを捨てる方法や、捨てた後の自分の変化など、

おもしろく書いてあります。

「ムーミン谷の冬」 トーベ・ヤンソン / 著 山室 静 / 訳

妖精のムーミン一家は、いつも11月から4月のあいだ、

冬眠をしています。しずかで穏やかな真夜中に、美しい月明かりが

ムーミンの顔を照らします。とたんに、ムーミンは目が覚めてしま

うのです。こんなこと初めて！どうやってこのさみしい一人きりの

冬を過ごすのでしょうか。



「24の怖い話」 スーザン・フライス / 作 安藤 紀子 / 訳



寒—い夜に、あったか—い部屋で、ゾットする話はいかがですか？

幽霊や悪魔が登場する話や、どこかできいたことがあるような昔話

が、24話楽しめます。ひとつひとつの話が短いので、サクッと読めま

すよ。ただ、怖いことは間違いなし。ホラー入門の一冊。